

アルファ・ウイン 企業調査レポート

デジタルメディアプロフェッショナル (3652 東証マザーズ)

アルファ・ウイン 調査部
<http://www.awincap.jp/>

● 要旨

◆ 2017/3 期上期は計画上回る増収も固定費負担増で営業赤字拡大

・デジタルメディアプロフェッショナル（以下、同社）の 2017/3 期第 2 四半期累計（以下、上期）決算は、売上高が前年同期比 31.0%増の 192 百万円、営業利益は赤字の 364 百万円（前年同期は 179 百万円の赤字）であった。会社計画（売上高 137 百万円、営業赤字 194 百万円）を売上高は上回り、営業利益は下回った。売上高については主に第 3 四半期に予定されていた国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）の受託開発案件の一部を計上したため計画を超過した。営業利益は第 3 四半期以降に見込んでいた研究開発費が先行して発生したため、赤字幅が拡大となった。

◆ 2017/3 期上期のセグメント別概況等

- ・2017/3 期上期の事業セグメント別売上高をみると、
 - ア) IP コアライセンス事業は 129 百万円（前年同期比 8%減）。第 1 四半期では前年同期比 28%減だったものの、第 2 四半期において既存顧客向けのランニングロイヤリティ収入が強含みで推移したことで第 1 四半期に比べれば盛り返したかたちになっている。
 - イ) LSI 製品事業はほぼ 0 百万円（前年同期は売上計上なし）。アミューズメント機器向けの 2D/3D グラフィックス LSI「VF2」の性能評価ボードの売上を計上したものの僅少であった。
 - ウ) その他の事業は 63 百万円（同 10.5 倍）。NEDO の受託開発売上高の一部をプロフェッショナルサービスの売上として計上したためである。
- ・次世代 LSI の開発進捗により第 3 四半期以降の計上を見込んでいた研究開発費が先行して発生したことから販売費及び一般管理費が前年同期に比べ 196 百万円増の 499 百万円となり、利益面では営業赤字幅が前年同期比 185 百万円悪化し 364 百万円となった。
- ・円高ドル安が進行したことで保有する外貨建て預金の評価替えにより為替差損 11 百万円を計上し、経常赤字は前年同期比 199 百万円悪化し 376 百万円となった。

◆ AI を活用したプラットフォーム「ZIA」を提供開始

・同社はディープラーニングによる動画画像認識を効率的に行う独自エンジン「ZIA classifier」の販売を 2016 年 11 月に開始した。防犯や事故防止等のセキュリティ分野、来店人数のカウント等のマーケティング活動に応用可能で、国内大手サービス会社とアプリケーションの開発を進めている。

◆ 期初の 2017/3 期会社計画を据え置き

- ・2017/3 期上期は売上高・研究開発費ともに当初計画に対する前倒しとなったことから、2017/3 期通期は期初計画の売上高 1,000 百万円（前期比 36.3%増）、営業赤字 161 百万円（前期は 176 百万円の赤字）を同社は据え置いた。
- ・次世代 LSI 開発に伴う開発費計上が利益を圧迫すると見込んでいることからアルファ・ウイン調査部の通期予想を据え置く。また、同調査部では 2018/3 期の業績見通しも据え置き、2012/3 期以来の営業利益ベースでの黒字浮上を見込んでいる。

決算メモ

1/4

アルファ・ウイン企業調査レポート(以下、本レポート)は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社(以下、弊社)が企業内容の説明を目的に作成したもので、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。弊社は、本レポートの配信に関して閲覧した投資家の皆様の本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならない。投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。また、本件に関する知的所有権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

【 3652 デジタルメディアプロフェッショナル 業種:情報・通信業 】

決算期	売上高 (百万円)	前期比 (%)	営業利益 (百万円)	前期比 (%)	経常利益 (百万円)	前期比 (%)	純利益 (百万円)	前期比 (%)	EPS (円)	BPS (円)	配当金 (円)
2014/3	355	-50.3	-569	-	-365	-	-366	-	-165.93	906.83	0.0
2015/3	464	30.6	-462	-	-265	-	-311	-	-120.62	762.65	0.0
2016/3	733	58.1	-176	-	-193	-	-64	-	-23.89	736.12	0.0
2017/3 CE	1,000	36.3	-161	-	-161	-	-161	-	-59.26	-	0.0
2017/3 E	1,000	36.3	-161	-	-161	-	-161	-	-59.26	674.76	0.0
2018/3 E	1,600	60.0	100	-	100	-	100	-	36.77	711.52	0.0
2016/3 Q2	147	-43.9	-179	-	-176	-	-47	-	-17.77	744.90	0.0
2017/3 Q2	192	31.0	-364	-	-376	-	-366	-	-135.07	603.07	0.0

(注) CE: 会社予想、E: アルファ・ウイン調査部予想、Q2: 第2四半期累計

【 株価・バリュエーション指標 : 3652デジタルメディアプロフェッショナル 】

項目	2016/11/9	項目	PER (倍)	PBR (倍)	配当利回り	配当性向
株価 (円)	2,350	前期実績	-	3.2	-	-
発行済株式数 (株)	2,719,800	今期予想	-	3.5	-	-
時価総額 (百万円)	6,392	来期予想	63.9	3.3	-	-
潜在株式数 (千株)	105	前期末自己資本比率		88.9%	前期ROE	-3.2%

(注) 予想はアルファ・ウイン調査部予想

【 株価チャート (週末値) 3652デジタルメディアプロフェッショナル 】



ディスクレーマー

アルファ・ウイン 企業調査レポート（以下、本レポート）は、掲載企業のご依頼により、アルファ・ウイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

本レポートでは、企業の保有する独自の製品・サービスや技術など、持続的成長に必要な競争力の源泉を明確に描き出すとともに、企業の外部環境や内部環境を強み・弱み・機会・脅威の4つのカテゴリーで分析するSWOT分析の企業戦略評価への活用、KPI（業績指標）やガバナンスの確認等も行っております。

本レポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

本レポートの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づき、アナリストの取材等を経て作成されたものです。弊社及び本レポートの作成者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

本レポートの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

本レポートについてのお問い合わせは、電子メール【info@awincap.jp】にてお願いいたします。